

「呪い」に注意!

36

療 医
識 知
豆 ちまめ

ノロウイルスの科学

「先生、調子悪いんだ。今朝から食べたものを吐いたり、下痢したりして。」「そりや大変ですね。ひよっとしたらノロウイルスかもしれないよ。」

「ノロウイルス? 呪いなんてそりや縁起でもない嫌な名前だねえ。」「ノロイではなくノロウイルスですよ。」

冬の吐いたり、下痢をしたりする風邪の原因となる代表的なウイルスが「ノロウイルス」です。昨年は、全国の老人ホームで大流行して体の弱った方がなくなったり、駅伝大会で集団感染するなど猛威を振るったのですが、どうやら今年も流行の兆しがあります。

このウイルスはもとも1968年、アメリカのオハイオ州ノーウォークの小学校で集団

発生したときに発見され「ノーウォークウイルス」とよばれていました。その後の2002年の国際ウイルス学会で短くして「ノロウイルス」になったとのことです。個人的には「ノーウォークウイルス」の方がカッコいいような気もするのですが、面倒くさいということでしょうか? この辺の感覚は、何でも言葉を省略してしまう女子高生とあまり変わらない感じですよ。(ちなみに今年流行語の「KY」ってなんのことかわかりますか? 答えは最後に)



症状は、1日から2日の潜伏期間の後吐き気、嘔吐、下痢、腹痛がでます。熱はあまり出ません。普通はこれらの症状が1〜2日続いたあとにケロッと治ってしまい後遺症もありません。しかし、体力の弱ったお年寄りがかかると脱水などで重症となり、ひどい場合には亡く

なる事もあるため点滴が必要な場合もあります。治療は、何とか水分を取るなど対処療法しかありません。しかし、吐き気が強く、どうしても水分が取れない場合は、やはり点滴をする必要があります。これをお読みの皆さんのなかでしんどい方は必ずご相談ください。

このウイルスの最大の特徴は、ほかに感染する力が非常に強いことです。ちょっと吐いたものや、便などからもうつる為、1人かかるとあれよあれよと周りにすごい勢いで広まります。予防としては、しっかり手洗いをするしかありません。

では、しっかり手洗いをして、「ノロの呪い」にかからないようにお気をつけください。

- 「KY」の答え 空気(KUKI)よめない
- (YOMENAI)の略だそうです。
- (ことぶき共同診療所医師 鈴木 伸)